

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	川西町役場
実習期間	令和元年 8 月 7 日 ～ 令和元年 8 月 11 日
学生氏名	廣居心
実習プログラム	<ul style="list-style-type: none">・ 中級職員研修・ 議会監査用務・ 夏まつり準備用務・ 夏まつり用務
学び・気づき (300 字程度)	<p>公務員という仕事の幅広さや一つ一つの仕事地域住民の安全を守るため、イベントを純粹に楽しんでいただくために大切であるということ夏まつりの準備や当日の運営を通して学ぶことができた。</p> <p>また、個人的に自信を持っていた PC のスキルを実習で発揮できたことが自信になった。しかし、業務をこなそうとするあまり一人で黙々と作業してしまい、周りとのコミュニケーションをとることが疎かになってしまった。そこで、業務をスムーズに進めるだけでなく、そのうえで周りとの協力したり息抜きに雑談をしたりといったことが自分に足りない部分なのだと感じた。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>私は、将来公務員を目指している。公務員は、法令遵守が絶対である。自動車を運転するだけでも今のうちから安全運転を心掛けなければならないと考えた。</p> <p>仲間内でのコミュニケーションでは、作業などに集中しすぎてしまい疎かになる場所があった。その点は、普段の友人たちとのコミュニケーションや部活動だけでなく、特にアルバイトで身に付けられるのではないかと考えた。そこで、アルバイト中は共に働く従業員との会話を意識的に増やしていこうと考えた。</p>
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300 字)	<p>職員同士の仲が良く、休憩時間中だけでなく、勤務中でも穏やかな雰囲気であったことから、職場内の人間関係が非常に良好であると感じた。実習生の私たちにも優しく、気さくに接していただき、職員研修にも参加させていただいた。また、職員研修を積極的に行うことで住民に求められる職員の育成に力を入れていることが魅力的に感じた。</p> <p>夏まつりの準備と運営も実習プログラムに組み込まれていたが、そこから住民の方々のことを第一に考えていることがうかがえた。</p>

写真 (1~3 点)